

第6回髄液・穿刺液細胞鏡検技師養成プログラム

平成27年度の髄液・穿刺液細胞鏡検技師養成プログラムをご案内致します。髄液・胸水・腹水細胞らの判定は、診断に直結することがあり、重要度が高いため、細胞判定には極めて高い技術が要求されます。

本プログラムは豊富な症例と指導者によって、初心者も鏡検指導できる中級レベル以上の鏡検技師の養成を目的にしています。

プログラムは下記に示すように2日間にわたる高密度の集中講義・実技講習です。
宜しくご参加下さいませようご案内申し上げます。

記

- 1 開催日 平成27年7月25日(土)、26日(日)
 - 2 時間 7月25日(土)10:00~17:00、26日(日)9:00~15:00
 - 3 場所 岐阜大学医学部棟2階 実習室(バス停より2分)。実務委員の指示に従って下さい。
岐阜市柳戸1-1《交通:JR,名古屋駅から東海道線下り、岐阜駅まで快速で18分、岐阜大学病院行、30分大学病院下車》、名古屋駅から名鉄電車急行で岐阜駅40分、バスは同じ。
 - 4 募集数 20名
 - 5 受講料 20,000円(2日間)
 - 6 内容 **髄液・胸水・腹水細胞鏡検技師養成プログラム**
 - 1) 様々な症例の細胞鏡検をもとに少人数でのディスカッションしながらの細胞判読に重点を置きます(リハ[®]ディスカッション顕微鏡使用)。
 - 2) 第1日午前:講義、午後:症例鏡検、2日目:終日症例鏡検
 - 3) 症例は約260例。ギムザ染色標本による指導。
 - 7 講師陣 講師:稲垣 清剛(元厚生連安城更生病院)、保科 ひづる(諏訪中央病院)
 - 8 申込方法 冒頭に「**髄液・プログラム**」申込書と明記し、①氏名、②勤務先、③メールアドレス、④電話番号、⑤〒住所、⑥所属及び⑦髄液・穿刺液細胞検査経験の有無を明記し、下記メール(臨床一般検査研究会事務局)へお申し込みください。受講票と受講料振込先を送信いたします。ドタキャンは不可ですので、参加不能になりましたら即、連絡下さい。
申込先 e-mail:ippanken@yahoo.co.jp
 - 9 問合せ先 **臨床一般検査研究会事務局:**
岐阜赤十字病院 検査部 林 晃司
TEL:058-231-2266(5452、午後のみ)
<http://ippanken.web.fc2.com/>
 - 10 申込期限 **平成26年6月30日**。但し、定員になり次第締切ります。
 - 11 連絡先 担当責任者:岐阜大学大学院病態情報解析医学 稲垣勇夫
- ※ 宿泊は岐阜市内(岐阜駅近辺)にビジネスホテルあり。大学病院の近くにはありません。
- ※ 当日(25日土曜日)は長良川中日花火大会が行われますので、ホテルの予約は非常に取りにくくなっておりますから、必要な方は出来る限り早めにご予約下さい。当日、役員等と一緒に花火観賞を希望される方は申込時に希望を記入して下さい。予算は弁当、お茶代で1,000円程度。
- ※ 白衣着用厳守。駐車場あり(無料)。